

始良市校区まちづくり事業

協議会名：永原校区コミュニティ協議会

事業名：永原ふるさと学寮

参加人数	15名 (役員・PTA 含む)
------	--------------------

【事業の内容】

子どもたちが家庭を離れ、校区公民館で宿泊・料理の準備・食事などを異年齢集団による生活体験・自然体験・社会体験を通して、自主性や主体性・協調性・忍耐力・社会性を育て、感謝と思いやりの心を育むとともに、「生きる力」を備え自立した永原っ子の育成を図ることを目的に実施する。

事業実施 スケジュール	月日	実施内容
	9月14日	ふるさと学寮打合せ
	9月中旬	もらい湯家庭へのお願い
	10月8日	ふるさと学寮入寮式
	10月10日	ふるさと学寮退寮式

【事業風景】

10月8日(ふるさと学寮入寮式)

5・6年生児童(5年生:4名、6年生:4名)とPTA・校長先生・教頭先生・校区コミュニティ役員・保護者が参加して入寮式が行われました。この後、子どもたちの自己紹介やもらい湯家族の紹介があり、今年は2泊3日のふるさと学寮がスタートしました。



10月9日(みんなで宿題の風景)

ふるさと学寮の期間中は、下校してから夕食までの時間および就寝までの間は宿題の時間です。上級生が下級生の宿題を見たりして仲良く勉強をしています。また入寮期間中は子どもたちが作業分担をきめ、片付け係り・材料の受けと取りから食事づくり(朝食・夕食共)係りと皆との協調性を発揮し、毎日楽しく食事をしました。

10月9日(みんなでバーベキュー)



夕方からお母さんたちが作ってくれたおにぎりと校区コミュニティが準備した肉で楽しくバーベキューをしました。子供たちの食欲はすごいものがあり、用意した肉・野菜があっという間に少なくなってきました。

10月9日(もらい湯～堂森さん家族と～)

子どもたちは、数人に班分けをして、もらい湯家族のところでお風呂を借りています。お風呂上りにもらい湯家族の方たちと記念撮影をして楽しくお話をした後になりました。



10月10日(退寮式～全員で校歌斉唱)

ふるさと学寮最後の日となり、全員で感想文を書き、校長先生・教頭先生・PTA・校区コミュニティ役員の前で3日間の感想の発表を行いました。ことはコロナの影響で短い学寮生活を懐かしんで最後に全員で校歌斉唱を行いました。これからの家庭での生活へ生かされるものと期待しています。

事業を振り返って・・・

17回目を迎えた今年のふるさと学寮は、コロナウイルスの関係で規模縮小(2泊3日)の開催となりました。それでも参加した子供たちは凝縮された経験をし無事にふるさと学寮が終了しました、子どもたちが家庭を離れ生活しながら、社会性・協調性・独自性を養えたことは今後生きていく中で良い思い出・教訓になったものと確信しています。

来年はコロナもおさまり通常通りのふるさと学寮が開催できることを祈りつつ、子どもたちの思い出作り・経験づくりをサポートしていきたいと思っております。